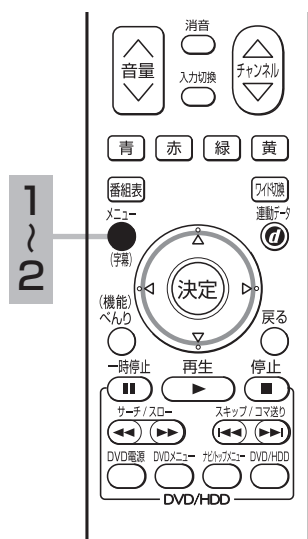
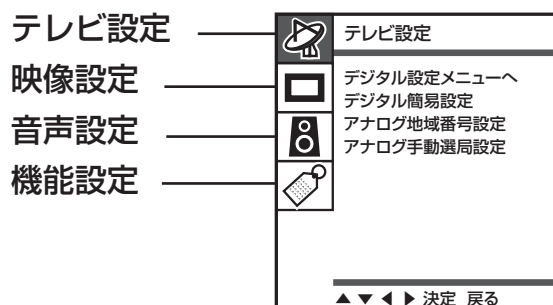
# 受信できるように設定する

# メニュー機能の使いかた

**メニューボタンを押すと画面にメニューが表示され、カーソルボタンを使って、ほとんどの機能の設定ができます。**

## 1 メニューボタンを押す

メニュー画面が現れます。

●番組表 81 を表示中にメニューボタンを押すと番組表を自動的に消去し、メニュー表示となります。

## 2 設定が終了したらメニューボタンを押して、メニューを消す

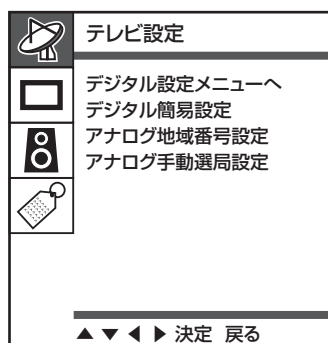
**メ　モ**

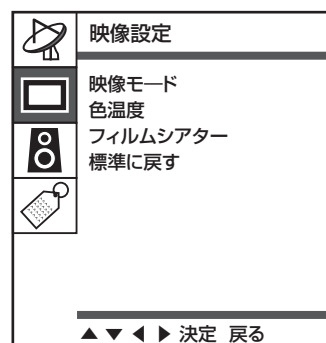
**リモコンの戻るボタンについて**

メニューやべんり機能 72 の設定画面のとき戻るボタンを押すと、前の設定画面に戻したり、設定画面を終了させせることができます。

## メニュー機能で設定できる項目

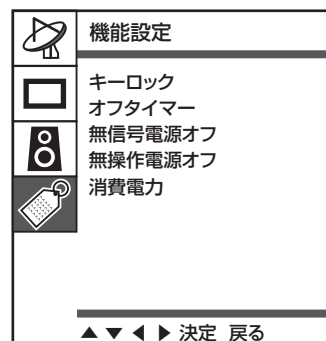
### テレビ設定

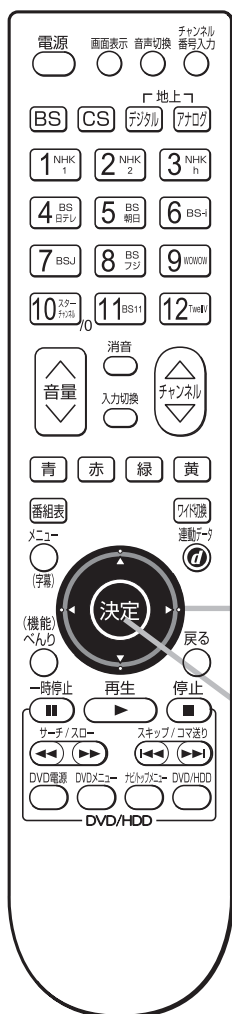
テレビを見るための設定をすることができます。

### 映像設定

画質の設定をお好みに調節できます。

### 音声設定

音質などの設定をお好みに調節できます。

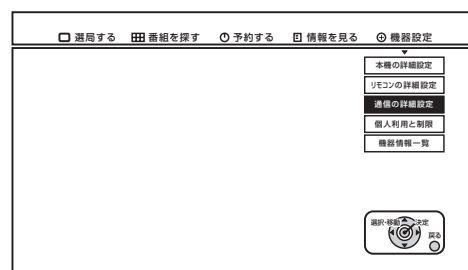
### 機能設定

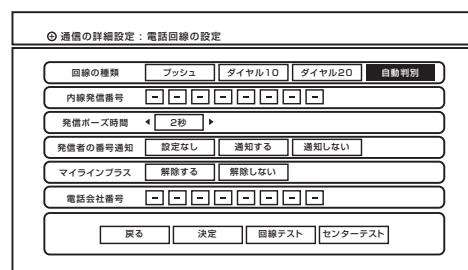
その他のいろいろな設定をすることができます。

# 電話回線を設定する

デジタル放送では、電話回線を使って有料番組の視聴記録送信や、視聴者参加番組でのデータ送信などが行われます。そのため、必ず電話回線の接続をしたうえ、電話設定を行ってください。

## 回線の種類を設定する

お使いの電話契約に合わせて「プッシュ」、「ダイヤル 10」、「ダイヤル 20」のいずれかに設定します。契約内容が不明のときは、「自動判別」を選ぶことにより自動設定もできます。
お買い上げ時は、「自動判別」に設定されています。

メニューボタンを押して「テレビ設定」から「デジタル設定メニューへ」を選び、決定ボタンを押す。◁▷で「機器設定」を選ぶ。

**1** △▽で「通信の詳細設定」を選び、決定ボタンを押す

**2** ◁▷で「回線の種類」の「自動判別」を選ぶ

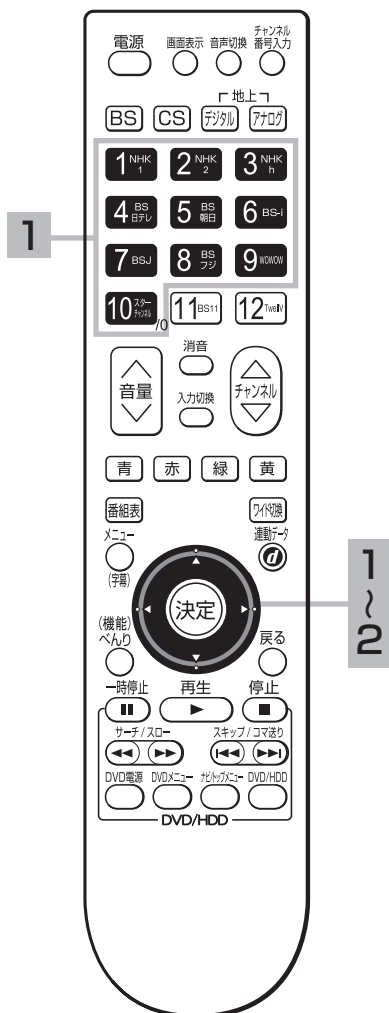
お買い上げ時は「自動判別」に設定されています。

**3** △▽◁▷で「回線テスト」を選び、決定ボタンを押す

自動判別された結果が表示されるまで 1 分程度待ちます。

自動判別できなかった場合、ご使用になっている電話回線の種別を選び、決定ボタンを押してください。

**お知らせ**

- ご使用の電話回線がプッシュ式かダイヤル式かわからない場合は、ご使用の電話機からダイヤルし受話器から「ピッポッパッ」と聞こえるときはプッシュ（トーン）式です。「ガリガリ」または「ジリジリ」とダイヤルを回す音が聞こえるときはダイヤル（パルス）式です。
- 押しボタン式の電話機でもダイヤル式の場合があります。ご不明なときは最寄りの電話局にお問い合わせください。
- ISDN 回線でターミナルアダプターを使用している場合は、「回線の種類」を「自動判別」にすると動作しません。ターミナルアダプタの説明書で「回線の種類」を確認して選択してください。

# 電話回線を設定する（つづき）

## 内線発信を設定する

外線使用時に「0」発信などをしている場合に設定します。
外線使用時に相手の電話番号にそのままかける場合は▼で「発信ポーズ時間」の設定 2 に進んでください。

通信の詳細設定 45 を表示させます。

**1** ▲▼で「内線発信番号」を選び、1～10ボタンで内線発信番号を入力します

10ボタンは「0」が入力されます。間違って入力した場合は、◀を押して入力した番号の上から再度入力してください。

**お知らせ**

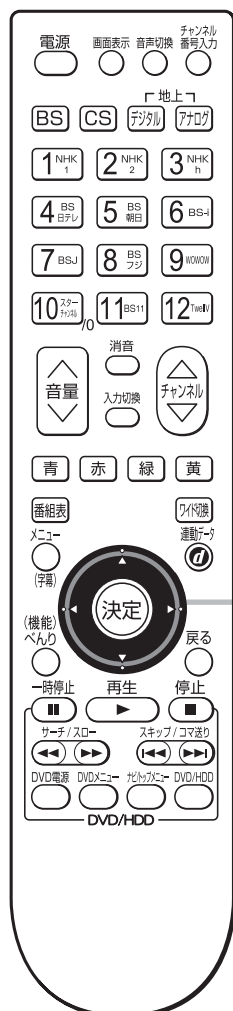
外線へ発信できない場合は、電話装置メーカーや保守業者とご相談ください。

## 発信ポーズ時間を設定する

「内線発信番号」46、「発信者の番号通知」47、「マイラインプラス」47、「電話会社番号」48 を設定した場合は、付加番号 ( 例 :「0」発信 ) を発信した後に何秒待つかを設定します。お買い上げ時は、「2 秒」に設定されています。

通信の詳細設定 45 を表示させます。

**2** ▲▼で「発信ポーズ時間」を選び、◀▶で待ち時間を設定します

「発信ポーズ時間」（待ち時間）は 2 ～ 9 秒に設定できます。
電話回線の接続やその他の設定が正しくても「回線テスト」49 に失敗する場合、成功するまで内線発信ポーズ時間を 1 秒ずつ長くしてみてください。

## 発信者の番号通知を設定する

**電話を発信するときに、電話番号を相手に通知するかどうかを設定します。**
**お買い上げ時は、「設定なし」（電話会社との契約のとおり）に設定されています。**

**通信の詳細設定 45 を表示させます。**

### 1 で「発信者の番号通知」を選び、 で設定します

設定なし：何もつけずにダイヤルします。
通知する　：「186」をつけてダイヤルします。
通知しない：「184」をつけてダイヤルします。

## マイラインプラスを設定する

**マイラインプラスを登録しているときに、一時的に別の電話会社を利用したいときに設定します。**
**お買い上げ時は、「解除しない」に設定されています。**

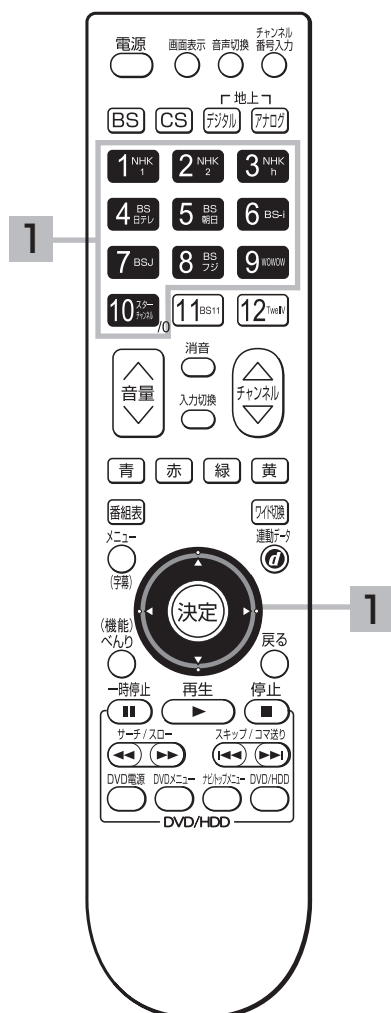
**通信の詳細設定 45 を表示させます。**

### 2 で「マイラインプラス」を選び、 で設定します

解除する　：「122」をつけてダイヤルします。
解除しない：何もつけずにダイヤルします。

**お知らせ**

- 「解除する」を選んだ場合、マイラインプラスが一時的に解除され、任意の電話会社を利用できるようになります。「電話会社番号を設定する」48 で、電話会社が設定されている場合は、その電話会社を利用し、電話会社の設定がない場合はマイライン登録している電話会社を利用します。
- マイラインプラスに加入していない場合は、「解除しない」を選択してください。

# 電話回線を設定する（つづき）

## 電話会社番号を設定する

マイラインプラスで登録している電話会社とは別の電話会社を利用したいときに設定します。マイラインプラスを登録している場合は、あらかじめ「マイラインプラス」47 で「解除する」を選んでください。

通信の詳細設定 45 を表示させます。

**1** で「電話会社番号」を選び、1 ～ 10 ボタンで電話会社番号を入力します

10 ボタンは「0」が入力されます。間違って入力した場合は、を押して入力した番号の上から再度入力してください。

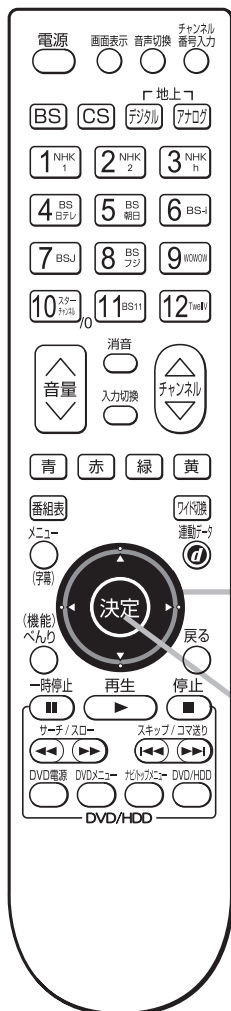
**お知らせ**

- 1 つの電話番号の回線にモジュラー分配器で本機と電話機やファクシミリなどを接続されている場合は、電話機やファクシミリなどの使用中に本機の通信はできません。
- 不特定多数の人が利用する公衆電話や共同電話、および 2 線式電話回線と接続しない電話機（携帯電話、PHS など）では利用できない場合があります。

**次のような症状がでるときは**

電話回線へ本機に付属のモジュラー分配器を使って本機と電話機やファクシミリなどを接続した場合、一部の電話機やファクシミリで次のような症状がでることがあります。

- **本機から通信を行うと電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る**
  この症状がでるときは、付属のモジュラー分配器を使用せずに、市販されている自動転換器（パソコン対応用）を使用すると改善される場合があります。
- **電話機にノイズ（雑音）が入る**
  この症状がでるときは、市販されている自動転換器（一般用）または、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）を使用すると改善される場合があります。

詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどの通信機器メーカーへご相談ください。

## 電話回線の接続テストをする

**電話回線の設定が正しいかを確認します。**

**通信の詳細設定 45 を表示させます。**

### 1 で「回線テスト」を選び、決定ボタンを押す

**回線テストを中止する場合は、決定ボタンを押す**

**お知らせ**

- ●回線テストが終了するまで電話を使用しないでください。
- ●キャッチフォンの契約をされている場合は、回線テスト実行中に電話がかかってくると回線テストに失敗する場合があります。

### 2 電話回線の設定が終了したら、決定ボタンを押す

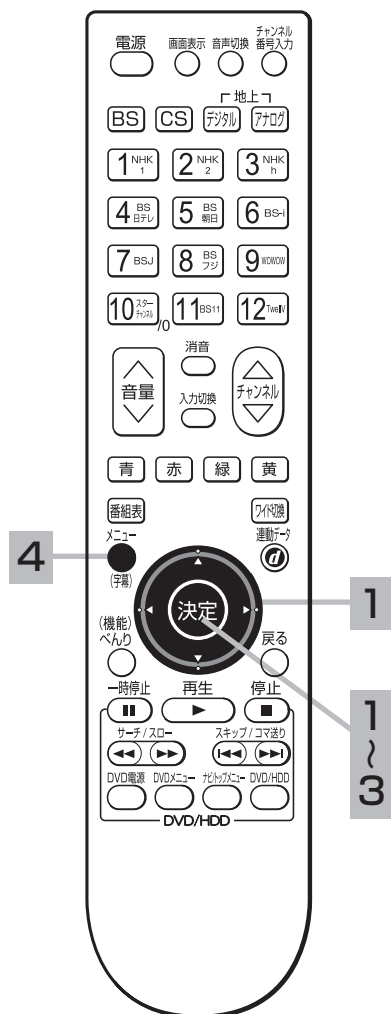
通信の詳細設定画面に戻ります。

**回線テストに失敗した場合は**

**決定ボタンを押してから、電話回線の接続・設定が正しいかを確認してから再度回線テストを行ってください。**

**お知らせ**

電話回線の接続・設定が正しくても回線テストが失敗する場合は、「発信ポーズ時間」46 を1秒づつ長くして回線テストを行ってみてください。

# 電話回線を設定する（つづき）

## センターテストをする

双方向データサービス（データ放送のアンケートなど）における接続が正しいかを確認します。

通信の詳細設定 45 を表示させます。

**1** で「センターテスト」を選び、決定ボタンを押す

**2** 「はい」を選び、決定ボタンを押す

センター接続テストには通話料金がかかります。

センター接続テストを中止する場合は決定ボタンを押す。

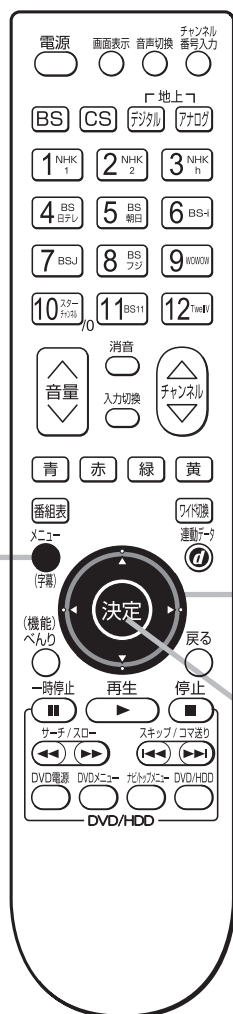
**3** センター接続テストが終了したら決定ボタンを押す

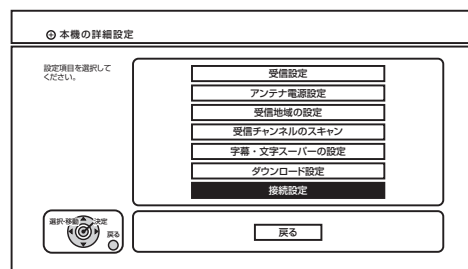
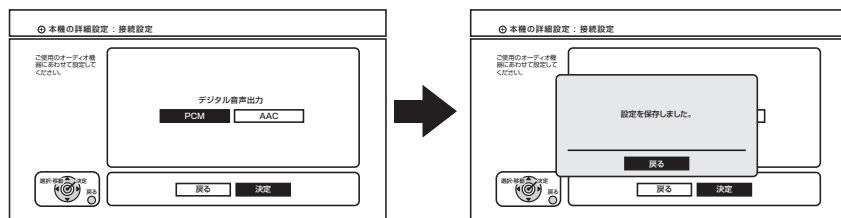
通信の詳細設定画面に戻ります。

**4** メニューボタンを 2 回押し、メニューを消す

# デジタル音声出力を設定する

デジタル音声出力端子にオーディオ機器を接続するときに設定します。

**重要** 本機のデジタル音声出力は、デジタル放送の信号をそのまま出力していますのでサンプリングレートコンバーター内蔵のオーディオ機器をご使用ください。

メニューボタンを押して「テレビ設定」から「デジタル設定メニューへ」を選び、決定ボタンを押す。
で「機器設定」を選ぶ。次にで「本機の詳細設定」を選び、決定ボタンを押す。

**1** で「接続設定」を選び、決定ボタンを押す

**2** で「AAC」または「PCM」を選び、で「決定」にカーソルを合せ、決定ボタンを押す

**3** メニューボタンを 2 回押し、メニューを消す

**メモ**

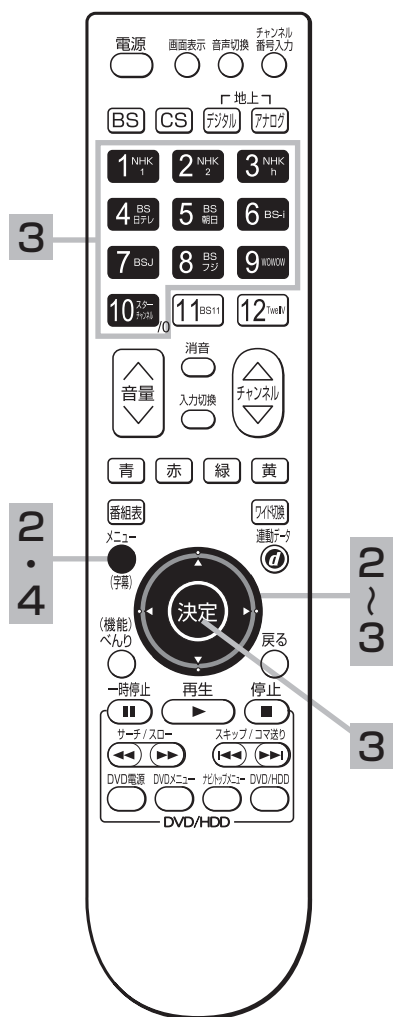
「AAC」：MPEG-2 AAC 方式に対応したオーディオ機器と接続するとき。
「PCM」：MPEG-2 AAC 方式に対応していないオーディオ機器と接続するとき。

**お知らせ**

- 「AAC」にするとデジタル音声出力端子からは、データ放送の効果音などが出力されません。データ放送の効果音を出力したい場合は「PCM」に設定してください。
- 接続するオーディオ機器の説明書もよくお読みください。

# 地上アナログ（UHF/VHF）放送の受信設定

## 地域番号によるチャンネルの合わせかた

お住まいの都市の地域番号を入力すると、地域番号一覧表に記載された放送局を設定することができます。地域番号一覧表に記載されていない地域の方や、地域番号によるチャンネル設定後その他のチャンネルを追加したい場合は，「マニュアルによるチャンネルの合わせかた」53をご覧ください。

**1** 地域番号一覧表からお住まいの都市の地域番号を調べる 168～174

**2** メニューボタンを押して、「テレビ設定」から「アナログ地域番号設定」を選び、◯を押す

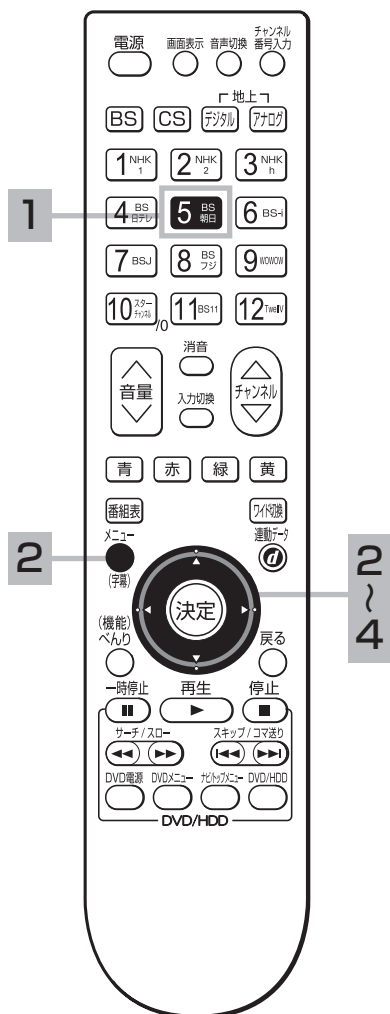
**3** ◯で番号を合わせ、決定ボタンを押す

**4** 設定が終了したらメニューボタンを押し、メニューを消す

# マニュアルによるチャンネルの合わせかた

お好みの放送局（チャンネル）をお好みのリモコン番号「1」〜「30」に割り当てます。
地域番号一覧表に記載されていない地域や、地域番号によるチャンネル合わせをした後でその他のチャンネルを追加設定することができます。



例）リモコンの 5 の位置（ボタン番号 5）に UHF の 42 チャンネル（表示：35）を設定する方法

## 1 変えたいチャンネルボタン 5 を押す

## 2 メニューボタンを押して、「テレビ設定」から「アナログ手動選局設定」を選ぶ

## 3 ▶を押す

◀▶でリモコン番号が選べます。

## 4 ▲▼で「チャンネル」を選び、◀▶で 42 を選ぶ

（次ページにつづく）

# 地上アナログ（UHF/VHF）放送の受信設定（つづき）

## マニュアルによるチャンネルの合わせかた（つづき）

### 5　◯で「チャンネル表示」を選び、◯で 35 を選ぶ

### 6　◯で「スキップ」を選び、◯で「オン」または「オフ」を選ぶ

**「オン」**：本体とリモコンのチャンネルアップダウンボタンで選局するときに飛び越し（スキップ）して選局されません。
（空きチャンネルを自動的に飛び越し（スキップ）して早く選局したい場合に使用してください。）

**「オフ」**：本体とリモコンのチャンネルアップダウンボタンで選局できます。

### 7　◯で「微調整」を選び、◯で同調をずらして微調する

電波状態により、同調を少しずらした方が映りがよくなる場合に使用してください。

### 8　設定が終了したら、決定ボタンを押す

### 9　メニューボタンを押し、メニューを消す

※複数のチャンネルを変更する場合は 3 ～ 8 の操作を繰り返す

**お知らせ**

- スキップ設定したチャンネルは、チャンネル表示が「青色」で表示されます。
- 微調整設定したチャンネルはチャンネル表示が「橙色」で表示されます。
- スキップ設定と微調整設定を両方行った場合は、チャンネル表示が「青色」で表示されます。

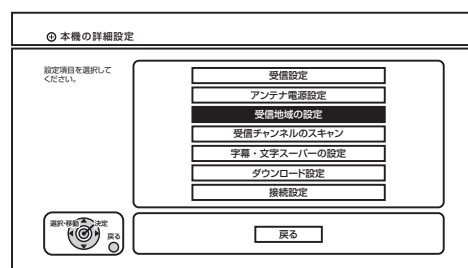
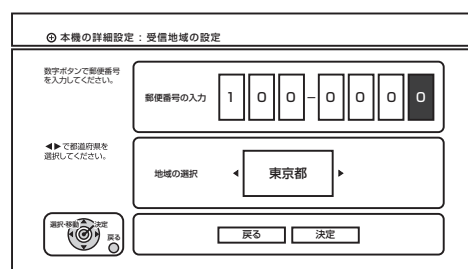
# 地上デジタル放送の受信設定

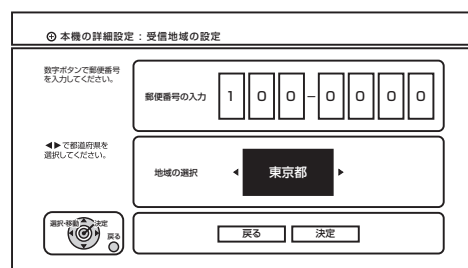
## 地域設定

地域設定は、本機を設置した場所の郵便番号と地域名を正しく設定することで、近隣の放送局からの各種番組を楽しむことが可能となります。（お買い上げ時と、お引越しの際には、必ず設定をお願いします。）また、天気予報などお住まいの地域の情報をデータ放送で受信するときなどにも使います。

デジタル放送（BS、CS、地上デジタル）を選び、メニューボタンを押して「テレビ設定」から「デジタル設定メニューへ」を選び、決定ボタンを押す。◀▶で「機器設定」を選ぶ。
次に▲▼で「本機の詳細設定」を選び、決定ボタンを押す。



**1** ▲▼で「受信地域の設定」を選び、決定ボタンを押す

**2** 「郵便番号の入力」を選び、1～10/0キーで郵便番号を入力する

●10/0は「0」として機能します。
●間違って入力した場合は、◀を押して入力した番号の上から再度入力してください。

**3** ▼で「地域の選択」にカーソルを合わせ、◀▶でお住まいの地域名を選ぶ

● 「地域名一覧表」175～176

**4** ▼で「決定」を選び、決定ボタンを押す

本機の詳細設定画面に戻ります。
メニューボタンを2回押し、メニューを消す。

**お知らせ**

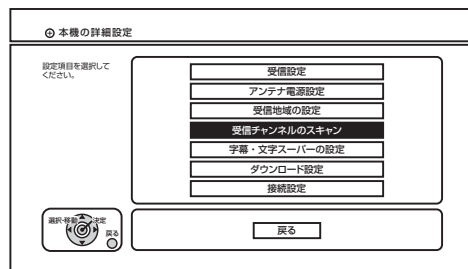
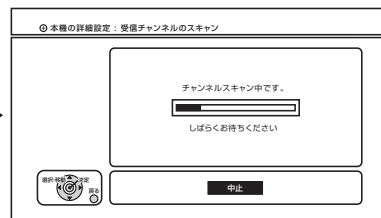
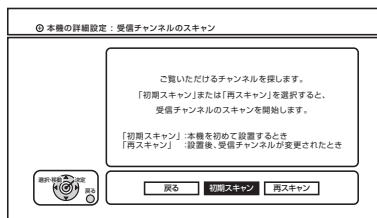
地域設定はBS・CSデジタル放送の地域設定を兼用しています。
東京都島部、鹿児島県島部を設定する場合は、この地域名から選択してください。

# 地上デジタル放送の受信設定（つづき）

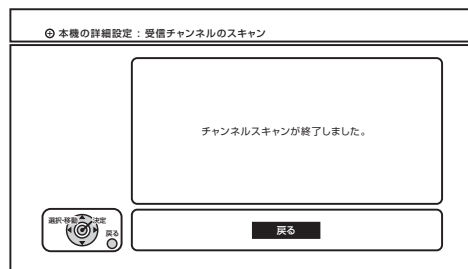
## チャンネルスキャン（自動スキャン）によるチャンネルの合せかた

「初期スキャン」を行わないと、地上デジタル放送は受信できません。
引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、「初期スキャン」を行ってください。

メニューボタンを押して「テレビ設定」から「デジタル設定メニューへ」を選び、決定ボタンを押す。
◁▷で「機器設定」を選ぶ。次に△▽で「本機の詳細設定」を選び、決定ボタンを押す。

**1** △▽で「受信チャンネルのスキャン」を選び、決定ボタンを押す

**2** ◁▷で「初期スキャン」を選び、決定ボタンを押す

全チャンネルを自動でスキャンします。
チャンネルスキャンには、しばらく時間がかかります。
チャンネルスキャンを中止する場合は、決定ボタンを押します。

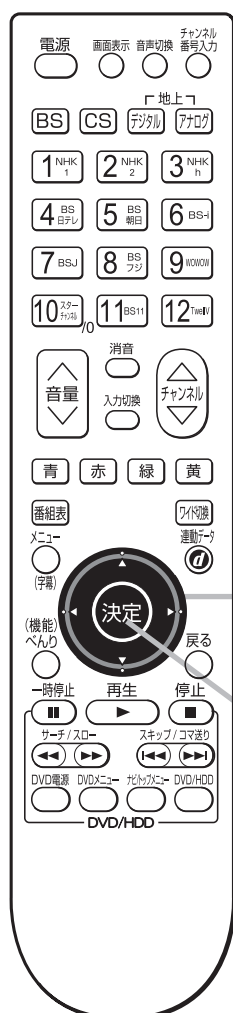
**3** 決定ボタンを押す

本機の詳細設定画面に戻ります。

メニューボタンを２回押し、メニューを消す。

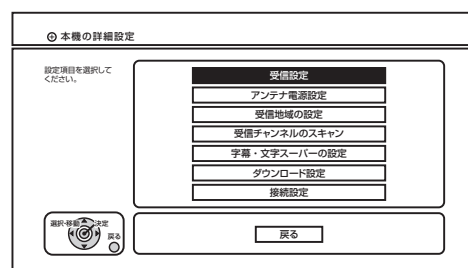
**お知らせ**

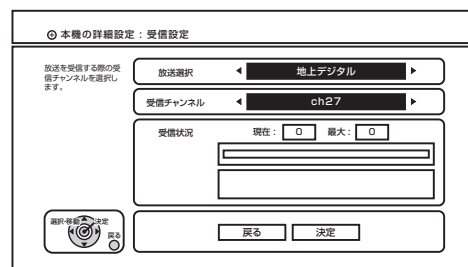
- 初期スキャンを行っていない場合は、再スキャンは実行できません。
- 地上デジタル放送では、CHボタン（1～12）の番号に対応した３桁のチャンネル番号が付けられています。番組表などには、この３桁のチャンネル番号が表示されます。
  １つの放送局で複数の放送が行われている場合は、この３桁のチャンネル番号の下１桁が異なります。
- ３桁のチャンネル番号は、放送地域内では、別の番号になっています。
  隣接地域の放送局で同じ３桁番号になる場合は、放送局を区別するために、さらにもう１桁番号が付加されています。（付加される番号を枝番といいます。例：031 ①）
- お住まいの地域で新しく放送が開始された場合、「再スキャン」を選び、受信放送局を追加する必要があります。

# UHF アンテナの設定（UHF の場合 ch13 以上となります）

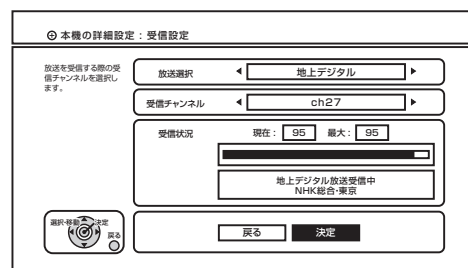
**受信の電波状況が十分でない場合には、正常に受信できない場合があります。このような場合は「受信状況」の数値が最大になるように、地上デジタル受信用アンテナ向きを調整したり、接続状況（接栓・分配・混合など）を確認してください。** 26

**メニューボタンを押して「テレビ設定」から「デジタル設定メニューへ」を選び、決定ボタンを押す。**

**◀▶で「機器設定」を選ぶ。次に▲▼で「本機の詳細設定」を選び、決定ボタンを押す。**

## 1 ▲▼で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

## 2 ▲▼で「放送選択」を選び、◀▶で「地上デジタル」を選ぶ ▼で受信チャンネルを選び、◀▶でチャンネル番号を選ぶ

（受信チャンネルは「ch13」以上となります。）

## 3 アンテナの方向を調整し、「受信状況」（受信レベル）を最大値にする

**終了したら▼で「決定」を選び、決定ボタンを押す**

設定保存後、決定ボタンを押すと、本機の詳細設定画面に戻ります。

メニューボタンを 2 回押し、メニューを消す。

### メ モ

**地上デジタル放送の受信状況（受信レベル）について**

受信状況は、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信 C/N の換算値（信号と雑音の比率）を表し、電波の強さを表すものではありません。目安として 40 以上になるようにアンテナを調整してください。

### ⚠注意

アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

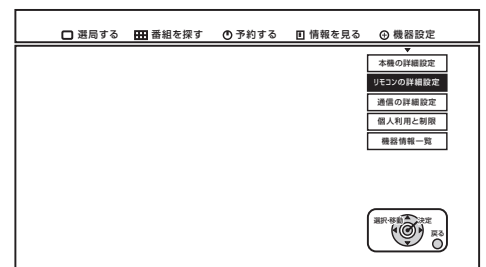
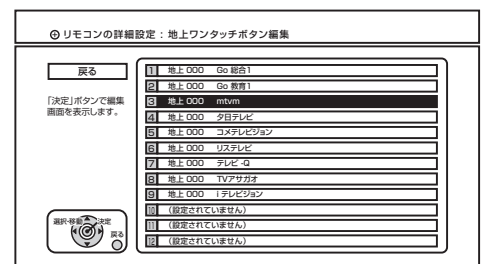
# 地上デジタル放送の受信設定（つづき）

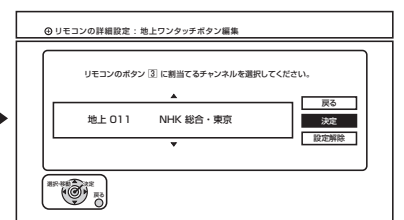
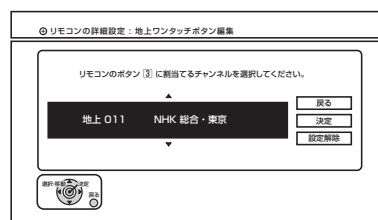
## マニュアルでチャンネルボタンの登録を変更する

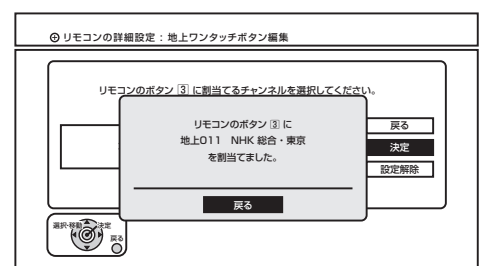
1 ～ 12 のチャンネルボタンを押して選局されるすでに受信設定済みのチャンネルの登録をお好みの設定に変えることができます。地上デジタル放送ではチャンネル番号は放送を受信すると自動的に設定されます。3 桁のチャンネル番号を変更することはできません。

メニューボタンを押して「テレビ設定」から「デジタル設定メニューへ」を選び、決定ボタンを押す。

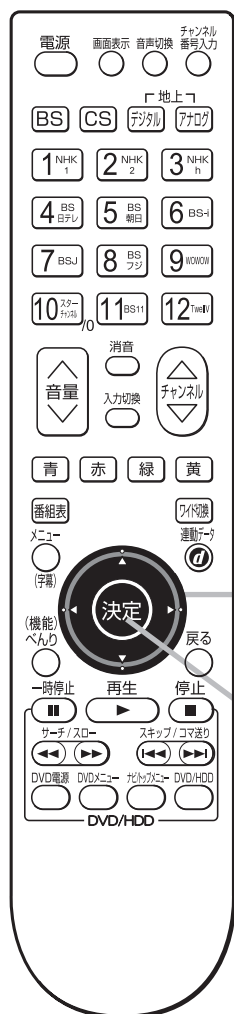
で「機器設定」を選ぶ。

**1** で「リモコンの詳細設定」を選び、決定ボタンを押す

**2** で「編集したい番号」を選び、決定ボタンを押す

**3** でお好みの放送局を選ぶ

で「決定」を選び、決定ボタンを押す

**4** 決定ボタンを押す

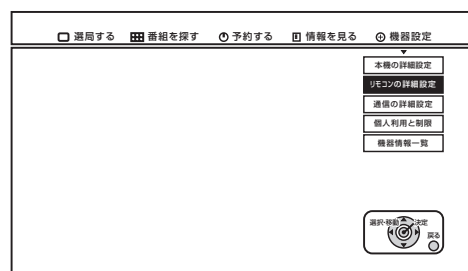
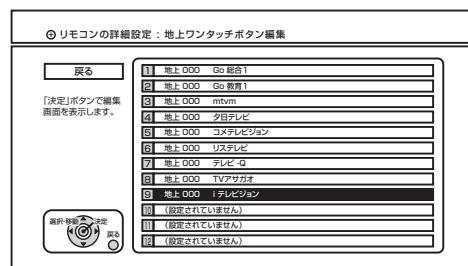
リモコンの詳細設定画面に戻る

メニューボタンを 2 回押し、メニューを消す。

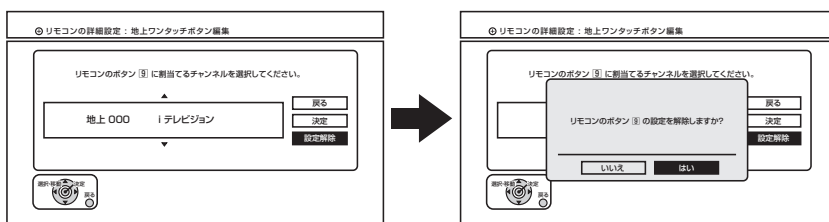
# マニュアルでチャンネルボタンの登録を解除する

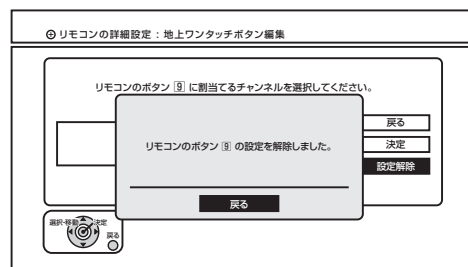
1 ～ 12 のチャンネルボタンを押して選局されるすでに受信設定済みのチャンネルの登録を解除することができます。



メニューボタンを押して「テレビ設定」から「デジタル設定メニューへ」を選び、決定ボタンを押す。

で「機器設定」を選ぶ。

## 1 で「リモコンの詳細設定」を選び、決定ボタンを押す

## 2 で「編集したい番号」を選び、決定ボタンを押す

## 3 で「設定解除」を選び、決定ボタンを押す

で「はい」を選び、決定ボタンを押す

## 4 決定ボタンを押す

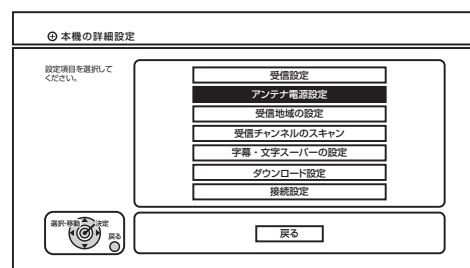
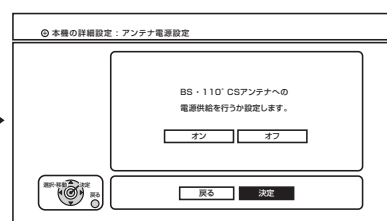
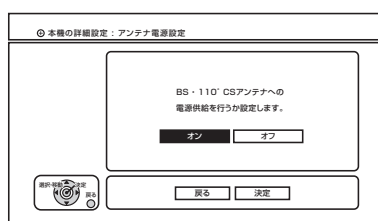
リモコンの詳細設定画面に戻る

メニューボタンを 2 回押し、メニューを消す。

# BS・CS デジタル放送の受信設定

## アンテナの設定を変更する

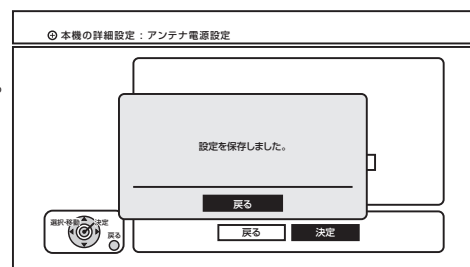
本機からアンテナのコンバーターへの、電源の供給を設定します。
お買上げ時は「オン」に設定されています。

メニューボタンを押して「テレビ設定」から「デジタル設定メニューへ」を選び、決定ボタンを押す。
◀▶で「機器設定」を選ぶ。次に▲▼で「本機の詳細設定」を選び、決定ボタンを押す。

### 1 ▲▼で「アンテナ電源設定」を選び、決定ボタンを押す

### 2 ◀▶で「オン」または「オフ」を選び、▼で「決定」を選び決定ボタンを押す

| オン | 個別にアンテナを設置して受信する場合はこの設定でご使用ください。アンテナのコンバーターへ電源が供給されます。 |
|---|---|
| オフ | マンション共聴などで本機以外の機器から電源供給をする場合に設定してください。 |

### 3 決定ボタンを押す

本機の詳細設定画面に戻ります。

メニューボタンを 2 回押し、メニューを消す。

**お守りください**

**コンバーター電源についてのご注意**

共聴受信などで視聴されるとき（電源供給を必要としないとき）は、「アンテナ電源」の設定を必ず「オフ」にしてください。

**メ モ**

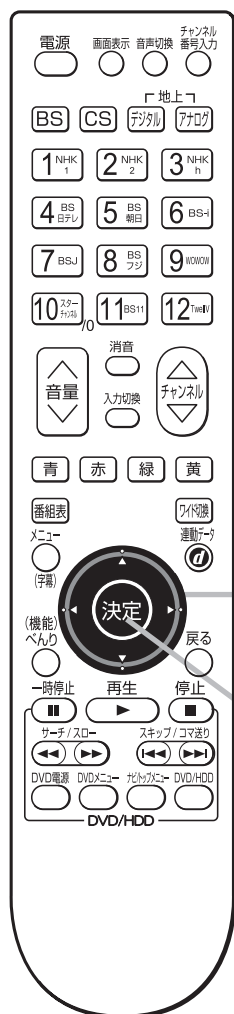
**アンテナ電源について**

- ●アンテナ接続する際には、芯線とアース部をショートしないようにご注意ください。ショートした場合、ショートした内容が表示されます。
- ●ショートした場合は、電源プラグをコンセントから抜き、ショートの原因を取り除いてから、再度コンセントに差し込んでください。

**お知らせ**

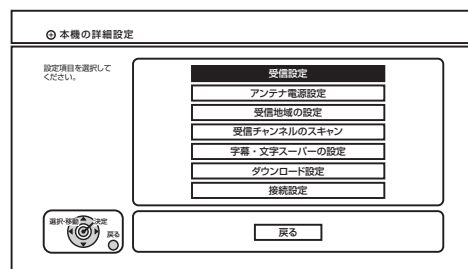
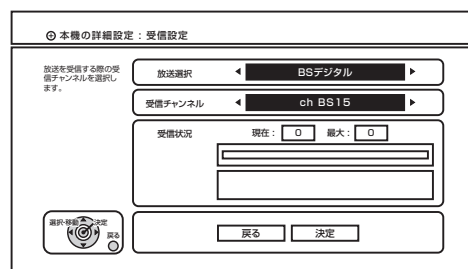
アンテナの仰角、方位角の調整方法は、110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナの取扱説明書をご覧ください。

# 衛星アンテナの設定

受信の電波状況が十分でない場合には、正常に受信できない場合があります。このような場合は、「受信状況」の数値が最大になるように、BS・CS デジタル受信用アンテナ向き ( 仰角・方位角 ) を調整したり、接続状況 ( 接栓・分配・混合など ) を確認してください。28


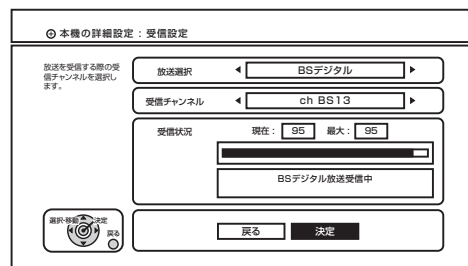

メニューボタンを押して「テレビ設定」から「デジタル設定メニューへ」を選び、決定ボタンを押す。

◀▶で「機器設定」を選ぶ。次に▲▼で「本機の詳細設定」を選び、決定ボタンを押す。

## 1 ▲▼で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

## 2 ▲▼で「放送選択」を選び、◀▶で「BS デジタル」、「110˚CS デジタル（CS1)」または「110˚CS デジタル（CS2)」を選ぶ ▲▼で受信チャンネルを選び、◀▶で受信できるチャンネル信号を選ぶ

衛星アンテナが BS デジタル専用の場合、「受信チャンネル」を「chBS15」に選択します。
衛星アンテナが 110° CS デジタル共用アンテナまたは専用アンテナの場合、「受信チャンネル」を「chND2」に選択します。

## 3 アンテナの方向を調整し、「受信状況」（受信レベル）を最大値にする

終了したら▼で「決定」を選び、決定ボタンを押す

本機の詳細設定：受信設定
放送を受信する際の受信チャンネルを選択します。
放送選択　BSデジタル
受信チャンネル　ch BS13
受信状況　現在：95　最大：95
BSデジタル放送受信中
戻る　決定

**メ　モ**

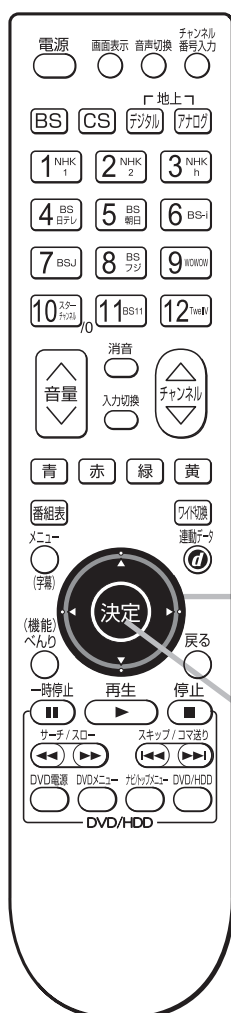
受信状況（受信レベル）は、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信 C/N の換算値 ( 信号と雑音の比率 ) を表し、電波の強さを表すものではありません。目安として 40 以上になるようにアンテナを調整してください。

（次ページにつづく）

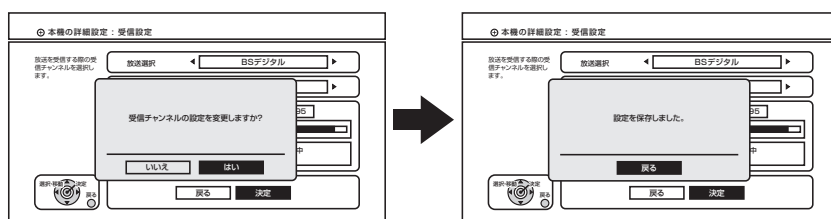
# BS・CS デジタル放送の受信設定（つづき）

## 衛星アンテナの設定（つづき）

4

4

### 4 受信チャンネルの設定を変更する

**◀▶で「はい」を選び、決定ボタンを押す**

衛星からのネットワーク情報の新規取得の処理を行い、最新の衛星からの情報を記憶します。

メニューボタンを 2 回押し、メニューを消す。

### メ モ

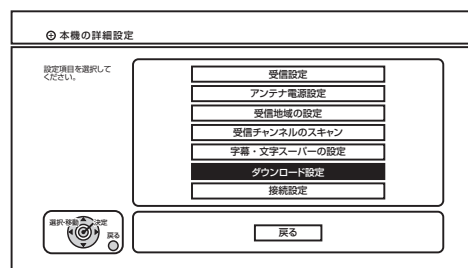
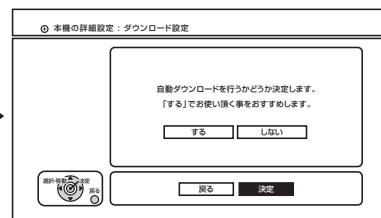
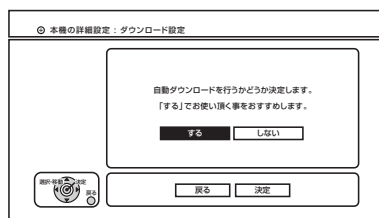
BS、CS では、地上デジタルのような「ワンタッチボタン登録」機能 58 はありません。「お気に入り登録」機能 130 を使って、お好みの簡単選局ができるようにすることをお勧めします。

# ダウンロードの設定について

地上デジタル放送及び BS・CS デジタル放送を受信して、ダウンロードデータを本機に取り組む（ダウンロードする）ことにより、本機自体の制御プログラムを書き換える機能です。
ダウンロードは、リモコン電源オフ（スタンバイ・機能待機）のときに自動的に行われます。



メニューボタンを押して「テレビ設定」から「デジタル設定メニューへ」を選び、決定ボタンを押す。
で「機器設定」を選ぶ。次にで「本機の詳細設定」を選び、決定ボタンを押す。

## 1 で「ダウンロード設定」を選び、決定ボタンを押す

## 2 で「する」又は「しない」を選び、で「決定」を選び、決定ボタンを押す

| | |
|---|---|
| する | ダウンロード情報が届くと、ダウンロード予定時刻を記憶し、予定時刻に電源オフ（スタンバイ）状態ならば、自動的にダウンロードを行います。 |
| しない | ダウンロード情報が届くと、放送局メールにて「ご連絡」としてダウンロードの予定をお知らせします。ダウンロードする場合は、設定を「する」に変更してください。 |

## 3 決定ボタンを押す

本機の詳細設定画面に戻ります。

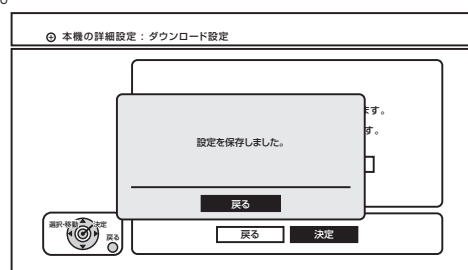
本機の詳細設定：ダウンロード設定
設定を保存しました。
戻る
戻る 決定

メニューボタンを 2 回押し、メニューを消す。

**お守りください**

**ダウンロード中は本機の主電源をオフにしたり電源コードを抜かないでください。**

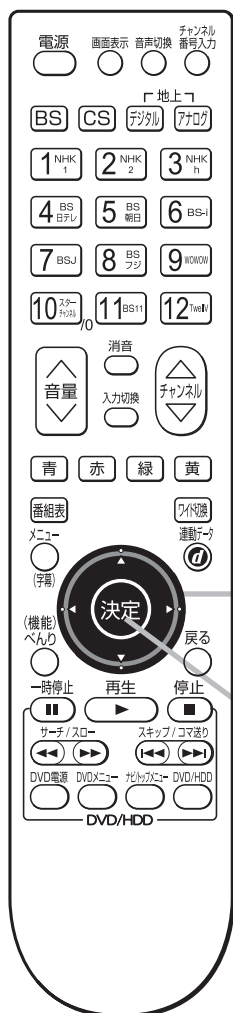
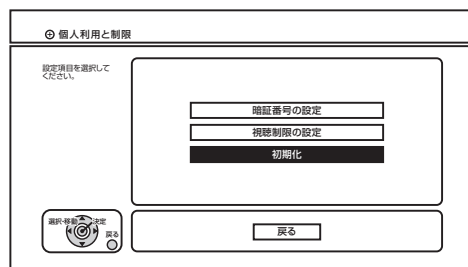
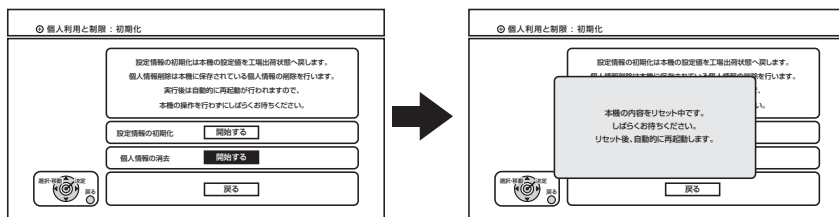
**お知らせ**

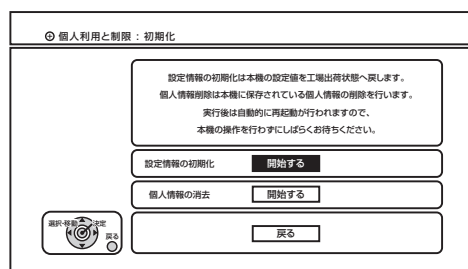
- お買い上げ時は、「する」に設定されています。通常は、この設定でご使用ください。
- 「しない」に設定してあった場合でも、本機が必要とするダウンロードの場合には、放送局メールで案内した上で、強制的にダウンロードさせる場合がありますのでご了承ください。

# 登録データや受信設定などを初期化したいとき

**本機を他人に譲渡したり、廃棄するときは、個人宛のメール、データ放送で登録した個人情報や本機の設定情報を消去してください。**

**メニューボタンを押して「テレビ設定」から「デジタル設定メニューへ」を選び、決定ボタンを押す。**

**で「機器設定」を選ぶ。次にで「個人利用と制限」を選び、決定ボタンを押す。**

※初めての設定時のみ、暗証番号設定画面が表示されます。
　画面に従い暗証番号を設定してください。

## 1 で「初期化」を選び決定ボタンを押す

## 2 で「個人情報の消去」を選び、決定ボタンを押す

再度確認画面が表示されますので「はい」を選び、決定ボタンを押すと情報が消去されます。消去後、自動的に再起動されます。

## 3 で「設定情報の初期化」を選び、決定ボタンを押す

再度確認画面が表示されますので「はい」を選び、決定ボタンを押すと情報が消去されます。消去後、自動的に再起動されます。

## 4 で「戻る」を選び、決定ボタンを押す

個人利用と制限画面に戻ります。

**で「個人利用と制限」画面の「戻る」を選び、決定ボタンを押す**

機器設定画面に戻ります。
メニューボタンを 2 回押し、メニューを消す。

初期設定一覧 157 を参照してください。

**お知らせ**

- 情報の削除実行中は、電源オフにしないでしばらくお待ちください。
- 「設定情報の初期化」を行うと「個人情報の消去」も同時に実行されます。